

夏季の食中毒注意報の発表について (第1回)

松江地方気象台へ気象状況を問い合わせたところ、下記のとおりであり、食中毒の発生しやすい気象状況が続くものと思われますので、本日（7月15日）10時00分食中毒注意報を発表します。

なお、この注意報は1週間継続されます。

この注意報は、食品の調理、製造に携わる方はもちろん、家庭で調理をされる方に対しても、食品の取扱について注意を喚起するために発表するものです。

記

【7月15日9時現在並びに前2日間の各地の最高気温及び平均湿度】

地域	7月13日	7月14日	7月15日 (9時現在)
松江	31.6℃ (83%)	31.9℃ (82%)	28.2℃ (75%)
浜田	31.4℃ (81%)	30.6℃ (83%)	28.8℃ (73%)
西郷	29.8℃ (89%)	29.8℃ (93%)	28.7℃ (88%)

(今後の見通し)

15日の気温は今後1～3℃程度上昇し、各地とも最高気温は29～31℃、予想平均湿度は80%になると思われます。

【夏季の食中毒注意報・警報について】

内容	発表基準	有効期間
注意報	前2日間の最高気温30℃以上で平均湿度が70%以上であり、今後同様の気象が見込まれる場合	1週間
警報	食中毒発生のおそれがあると特に認められた場合	適宜

(参考)

○夏季の食中毒注意報発表状況

今シーズンは、本日が1回目の発表

○昨年度は4回発表

○食中毒発生状況（松江市を除く）

本年は、2件 患者23名（本日現在）

昨年は、4件 患者10名（令和2年1月～令和2年12月までの発生状況）

(県民の皆様へ)

○気温・湿度が高くなると食中毒菌の増えやすい環境となります。次のことに注意し、食中毒を予防しましょう。

- 1) 調理を行う前には石けんと流水で十分に手を洗いましょう。
- 2) 調理にあたっては、十分に加熱しましょう。
- 3) 嘔吐、下痢等の症状がある場合は、調理を控えましょう。
- 4) 食品は冷蔵庫等で低温で保管しましょう。
- 5) 調理した食品はすぐ食べるようにしましょう。

(避難所で過ごされる方へ)

○食中毒を起こさないために次のことに注意しましょう。

- 1) 食品は、冷暗所での保管を心がけ、適切な温度管理を行いましょう。
- 2) 避難所では、出された食事はすぐに食べ、時間が経ち過ぎたら、思い切って捨てましょう。
- 3) 調理や配布、食事の前にはよく手を洗いましょう。
- 4) 水が十分に確保できない場合は、ウェットティッシュなどを活用しましょう。
- 5) 下痢、発熱、手指に傷がある方は、食品の調理や配布を行わないようにしましょう。

(飲食店事業者の皆様へ)

○テイクアウトされる食品は店内での飲食に比べ、調理してから食べられるまでの時間が長くなるため、次のことに注意して食中毒を予防しましょう。

- 1) 調理後の食品は常温で長時間放置しないようにしましょう。
- 2) 必要に応じてクーラーボックスなどを使い、温度管理を行いましょう。
- 3) 刺身などの生ものの提供は控えましょう。
- 4) 早めに食べてもらえるよう、消費期限の情報提供を行いましょう。